



自分で守る健康社会 シンポジウム 2019

フェーズ3

健康の 考え方 改革

10.25 金

13:00-17:40 (11:30 開場)

会場

安田講堂
(東京大学本郷キャンパス内)

体験
コーナー

11:30-16:45
> MIMOSYS「心の元気度」
> MIRAMED-Face「将来の顔変化」

懇談会

18:00-19:30
参加費:5,000円
(山上会館 1F CREDO)

事前登録

ホームページ・Email・電話
にて参加登録受付中

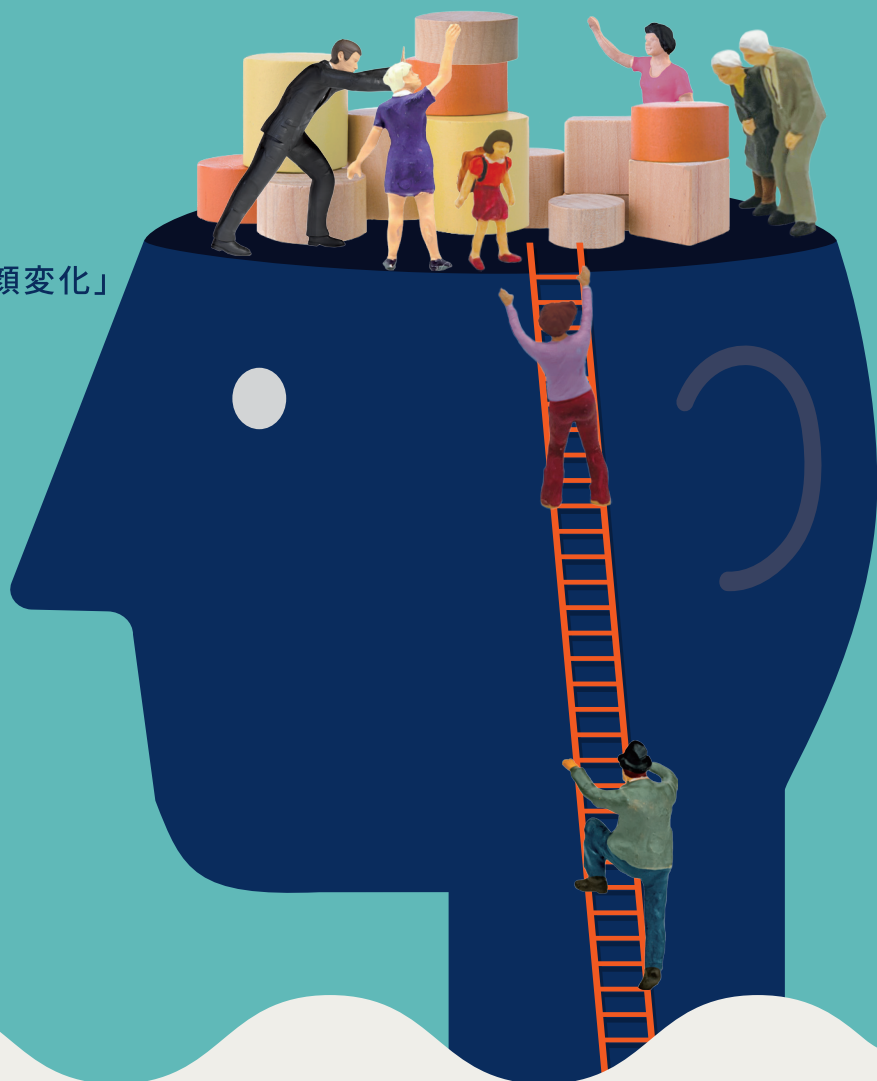


東大COI

検索

<http://coi.t.u-tokyo.ac.jp>

参加無料 (事前登録制)



主催 東京大学センター・オブ・イノベーション(COI)
自分で守る健康社会拠点
後援 国立研究開発法人 科学技術振興機構
東京大学 COI 自分で守る健康社会拠点
事務局 TEL: 03-5841-0975, 0889, 0892
Email: coi@coi.t.u-tokyo.ac.jp



東京大学 COI
自分で守る健康社会
Self-Managing Healthy Society

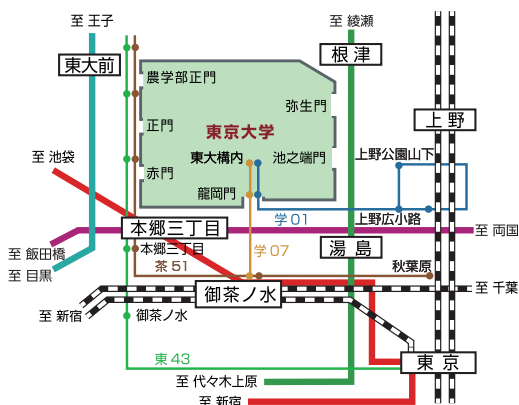
シンポジウムプログラム

開会挨拶 ▶ 13:00 ~ 13:05			宮園 浩平	東京大学 理事・副学長
基調講演 ▶ 13:05 ~ 13:25				
プラチナイノベーションの拠点「超大学」			小宮山 宏	株式会社三菱総合研究所 理事長 / プラチナ構想ネットワーク会長
東京大学 COI 拠点 活動進捗報告 ▶ 13:25 ~ 13:40				
プラットフォーム構築に向けて			池浦 富久	東京大学 COI 自分で守る健康社会拠点 機構長
産学連携への期待 ▶ 13:40 ~ 15:00				
神奈川県が創り出す新しい社会システム	首藤 健治	神奈川県 副知事		
免疫疾患の病態解明と層別化医療への期待	岡部 尚文	中外製薬株式会社 上席執行役員		
オリンパスのオープンイノベーションの取り組み	小川 治男	オリンパス株式会社 執行役 チーフテクノロジーオフィサー		
ヘルスケア分野における富士通の果たす役割	小林 俊範	富士通株式会社 理事 パブリックサービスビジネスグループ 副グループ長		
未来のイノベーションの推進にむけて	ポール スタング	J&J グループ ヤンセン R&D ヴァイスプレジデント		
東京大学 COI 拠点 研究開発テーマ進捗状況報告 ▶ 15:15 ~ 17:30				
次世代の健康医療情報プラットフォーム	大江 和彦	東京大学大学院医学系研究科 教授		
音声病態分析の進捗と成果	徳野 慎一	神奈川県立保健福祉大学 教授 / 東京大学大学院医学系研究科 特任研究員		
健康リスク可視化のためのシステム構築	岸 暁子	東京大学大学院工学系研究科 特任助教		
人生 100 年、ロコモ予防で元気！	吉村 典子	東京大学大学院医学系研究科 特任教授		
代謝研究から糖尿病性腎臓病進展因子を探る	稲城 玲子	東京大学大学院医学系研究科 特任教授		
機能ゲノム解析による疾患層別化の試み	藤尾 圭志	東京大学大学院医学系研究科 教授		
全ゲノム、全メタゲノム解析の進捗状況	井元 清哉	東京大学医科学研究所 教授		
医療技術革新分野における研究推進と成果	佐久間 一郎	東京大学大学院工学系研究科 教授		
フェーズ3、ポストCOIへの拠点決意表明 ▶ 17:30 ~ 17:40				
フェーズ3、ポストCOIに向けて			鄭 雄一	東京大学大学院工学系研究科・医学系研究科 教授 / COI 副機構長 神奈川県立保健福祉大学 研究科長



会場案内

路線案内図



アクセス

東京大学 本郷キャンパス 安田講堂

PC で検索 ▶ **本郷キャンパス** 検索



スマホは QR で ▼

- 東京メトロ南北線
東大前駅 徒歩 12分
- 東京メトロ千代田線
根津駅 徒歩 12分
- 東京メトロ丸の内線 /
都営大江戸線
本郷三丁目駅 徒歩 15分

バス・地下鉄案内図

